

かさま社協だより

No.30



編集・発行 2016.8.31

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



岩間地区上押辺公民館の花植え

撮影 畠山

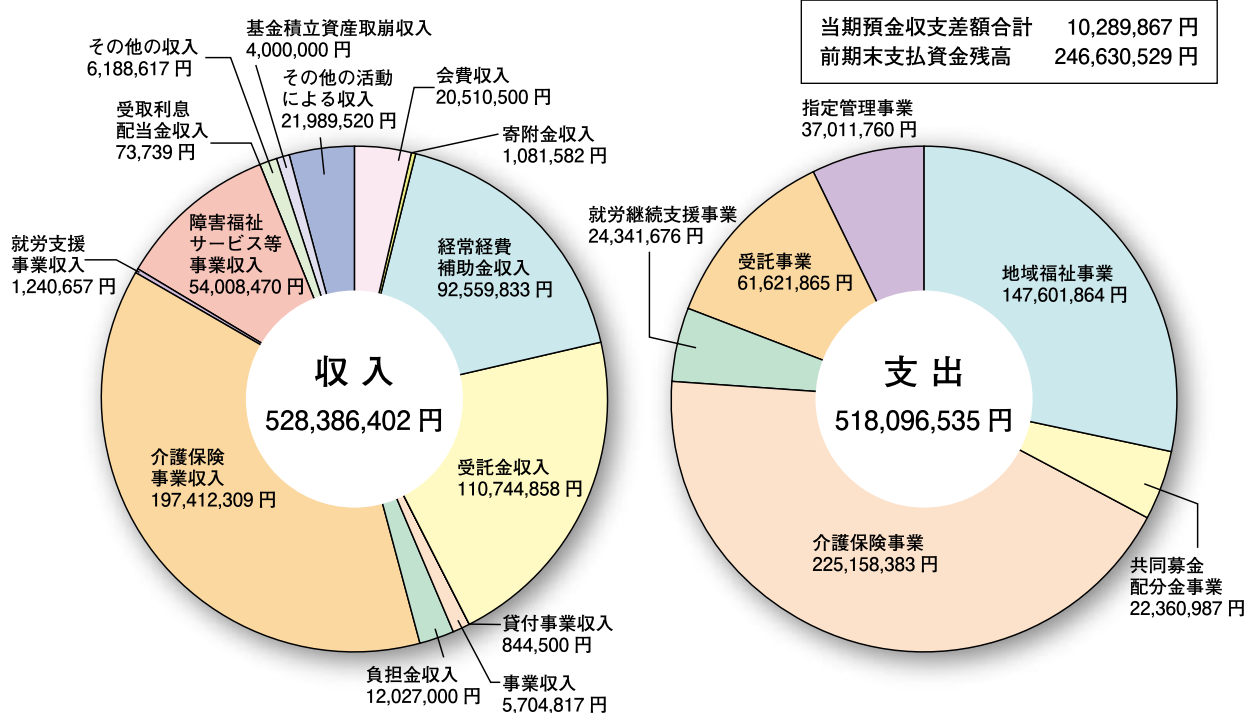
も く じ

- ①平成 27 年度社協事業報告・決算報告 2～3
- ②社会福祉協議会役員の改選..... 4～5
- ③ご存じですか? 「フードバンク」
「自立相談支援事業」のご案内・ちょっといい話 6
- ④上押辺公民館の花植え
支部(地区)社協運営委員が決まる 7
- ⑤ボランティアセンターだより..... 8～9
- ⑥お知らせ..... 10



および決算報告

一般会計資金収支決算



収 入		
事業活動による収入		502,396,882 円
会費収入	20,510,500 円	
寄附金収入	1,081,582 円	
経常経費補助金収入	92,559,833 円	
受託金収入	110,744,858 円	
貸付事業収入	844,500 円	
事業収入	5,704,817 円	
負担金収入	12,027,000 円	
介護保険事業収入	197,412,309 円	
就労支援事業収入	1,240,657 円	
障害福祉サービス等事業収入	54,008,470 円	
受取利息配当金収入	73,739 円	
その他の収入	6,188,617 円	
その他の活動収入		25,989,520 円
基金積立資産取崩収入	4,000,000 円	
その他の活動による収入	21,989,520 円	
合 計	528,386,402 円	528,386,402 円

支 出		
社会福祉事業		419,462,910 円
地域福祉事業	147,601,864 円	
共同募金配分金事業	22,360,987 円	
介護保険事業	225,158,383 円	
就労継続支援事業	24,341,676 円	
公益事業		98,633,625 円
受託事業	61,621,865 円	
指定管理事業	37,011,760 円	
合 計	518,096,535 円	518,096,535 円

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

平成27年度

社協事業報告

みんなで作る福祉のまち（誰もが安心して暮らせる地域社会）

輪づくり

（地域福祉活動を推進します）

- ・支部地区社協活動の充実
- ・地域ケアシステム推進事業
- ・生活福祉資金、小口資金貸付事業
- ・心配ごと相談事業
- ・福祉機器貸出事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・生活困窮者自立相談支援事業
- ・親子通園事業
- ・新入学児童
祝金支給事業
- ・福祉団体の
育成及び支援



地域づくり

（在宅生活の自立支援を推進します）

- ・在宅福祉サービス事業
（子育て、移送含む）
- ・配食会食サービス事業
- ・あんしん袋支給事業
- ・ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業
- ・障害者自立支援事業
- ・重度障害者訪問入浴サービス事業
- ・障害者福祉センター
- ・いきいきふれあい通所事業
- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・訪問入浴事業
- ・通所介護事業



人づくり

（ボランティア活動を推進します）

- ・ボランティア講座の開催
- ・福祉教育への支援
- ・ボランティアセンターの運営
- ・ボランティア連絡協議会の運営支援
- ・善意銀行運営



基盤づくり

（社協体制の強化を図ります）

- ・理事会、評議員会の開催
- ・災害支援の強化
- ・定款及び諸規定の整備
- ・会員の増強
- ・共同募金運動の推進
- ・情報公開の推進
- ・広報誌の充実
- ・ホームページの充実



して暮らせる をめざして

評議員決まる



会長
塩畑 敏之

去る7月の理事会・評議員会において、理事18人、監事3人、評議員39人が選任され、会長、副会長も決まりました。なお、選任された方々の任期は平成28年7月19日～平成30年7月18日までとなっています。

会長 塩畑 敏之
副会長 黒沢 政男
副会長 常井 鞠代

このたび、任期満了に伴う役員改選におきまして、理事の皆さまのご推挙を賜り、引き続き、笠間市社会福祉協議会会長の重責を担うこととなりました。職責の重大さを考えますと、身の引き締まる思いであります。市民の皆さま方のお力添えをいただきながら、組織の円滑な運営と地域福祉の充実に力を尽くしてまいりたい所存であります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

笠間市社会福祉協議会も合併して本年度10周年を迎えますが、急速な少子高齢社会が進行する中、新たな社会的課題への対応が求められ、地域での支え合い活動の役割がますます重要になってまいります。

昨年度策定いたしました第2次地域福祉活動計画をもとに「誰もが安心して暮らせる地域社会」の実現に向け事業の推進に努めてまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

理事

氏名 選出区分

大津 廣司 区長会

鶴田 浩一 区長会

川崎 幸良 区長会

滝田 勝男 民生委員児童委員

原田 敏子 民生委員児童委員

佐藤 肇 民生委員児童委員

安藤 美明 支部・地区社協

伊東 勝男 支部・地区社協

中村 彦藏 支部・地区社協

船橋 慶子 ボランティア

森 昌子 福祉施設

藤枝 好博 高齢者クラブ

塩畑 敏之 学識経験

黒沢 政男 学識経験

常井 鞠代 学識経験

畑岡 洋二 市議会

鷹松 丈人 行政(福祉部長)

萩原 修 行政(社会福祉課長)

監事

氏名 選出区分

保坂 悦男 学識経験

佐藤 武彦 学識経験

野口 賢男 学識経験

理事・監事・評議員の役割

理事

法人の中心となる機関は理事会です。

理事会は、法人の業務決定及び意思決定の機関並びに評議員選任の同意機関です。

理事の合議体である理事会において法人の経営方針を立て、事業計画や予算等の法人の重要事項の方針決定に参画します。

監事

理事の業務執行及び法人の財産状況について毎年、定期的な監査をし監査報告を行う。また、理事の業務執行、法人の財産状況に対する意見を表明します。

評議員

重要事項に関して意見を述べ、諮問機関であり、理事のけん制機能を有する機関が評議員会です。

評議員会は、法人経営に直接携わる理事とは異なる立場から意見を述べることで、よりよい法人の業務運営に資するよう努めます。

誰もが安心 地域社会

理事・監事・

氏名 選出区分

埜 惠喜 区長会
 栗原 四郎 区長会
 甲斐 美敏 区長会
 石田 俊夫 民生委員児童委員
 藤田 嘉昭 民生委員児童委員
 川崎 史子 民生委員児童委員

評議員

氏名 選出区分

太田 寛子 ボランティア
 野村 利 ボランティア
 佐久間容子 ボランティア
 菊地 寿代 ボランティア
 藤井 晶子 福祉施設
 根本 玄 福祉施設
 吉井 裕治 福祉施設
 小堀 晃 支部・地区社協
 大月 英明 支部・地区社協
 内桶 正夫 支部・地区社協
 井坂フヂエ 支部・地区社協
 岡野 博之 支部・地区社協
 中林喜久雄 支部・地区社協
 千葉 武子 保護司会
 米川 好子 更生保護女性会
 中村 章一 人権擁護委員協議会
 興野 政行 身体障害者福祉協会
 石川美佐穂 手をつなぐ育成会
 鈴木 早苗 高齢者クラブ
 平本 増治 高齢者クラブ
 森田 正男 学校長会
 石井 勝 商工会

氏名 選出区分

藤田 世界 青少年相談員会
 町田 満子 ども会育成会連合会
 嶋田 清 消防団
 長谷川美枝子 地域女性会
 飯村たか子 介護者の会
 大月 裕美 学識経験
 小沼 弘行 学識経験
 強口 玄子 学識経験
 石井 栄 市議会
 下条かをる 行政(健康増進課長)
 堀江 正勝 行政(学務課長)

苦情解決第三者委員

氏名

大関 利久
 藤田 嘉昭
 常井 滋



副会長
常井 鞠代

このたびの役員改選で副会長に選任されました常井です。年々高齢化が進む社会にあつて介護保険制度等があまりに目まぐるしく変わる中で社協の事業や活動のあり方も変化をしてゆくものと思われませんが、皆さまが暮らしやすい町、地域で支えあえる社会にと頑張っている人々の想いの要として、社会福祉協議会がいつも身近であつてほしいと願ってきました。責任の重さを心に留めて務めてまいります。御指導よろしくお願いいたします。



副会長
黒沢 政男

このたび社会福祉協議会の役員改選で、副会長に再任されました黒沢です。前任の四年間社協に関わる多くの人達と共に、社協の基本理念の「誰もが安心して暮らせる地域社会」を目指し歩んできました。今後はこの経験を生かして、社会状況変化に対応出来るよう自分の位置を確認しながら社協と共に理念の目標に向つて着実に前進する所存です。この要職を誠心誠意務めさせていただきます。皆さまの特段のご支援ご協力をお願い申し上げます。



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

「ご存じですか？」



「もったいない」を「ありがとう」に変えて

フードバンク



皆さんは、ご家庭で開封しないまま賞味期限を迎えてしまつて、「もったいないけど捨てるしかないか」と食品を処分したことはありませんか？

お買い得でつい買いすぎた食品やいただきものは、そのようになりがちではないですか？

しかし、一方では様々な理由で明日の食べるもの、今日の食べるものさえ、事欠く方がいます。

現在、日本の子どもの貧困率は6人に1人と言われています。6人に1人と言われ、皆さんはどう感じますか？決して、どこか遠い外国の話ではありません。

「フードバンク」は、そういったご家庭にある食品を無駄にすることなく、必要としている方や団体に役立ててもらおう、という活動です。むしろ嬉しいものでは

「ご協力いただきたい食品

***常温保存できる食品**

○お米、乾麺類

○缶詰、瓶詰等の保存食品

○ふりかけ、のり、お茶漬け

○インスタント食品、

レトルト食品

○調味料、食用油 など

***お願い**

○生鮮食品はお預かりできません。

○未開封で、賞味期限が2か月以上残っている食品をお願いいたします。

○ご協力いただいてから役立ててもらつまで、一定期間要することがあるため)



生活の困りごとや不安を一緒に考えます。ひとりで悩まずご相談ください。

「自立相談支援事業」のご案内

◎どんなことを相談できるのか

なかなか仕事が見つからない…。しばらく働いていないので、就職が不安…。将来への不安がある…。社会にでるのが怖い…。生活に困っている…。家賃が払えない…。家族のことで悩んでいる…。など

◎どんなことをしてくれるのか

①まずは相談窓口へ(相談無料、秘密厳守)

電話または直接お越しください。

②生活の状況を見つめます

生活の困りごとや不安をお話してください。

生活状況、困りごとや不安の要因がどこにあるかを一緒に考えます。

③あなたの「支援計画」をつくります

相談者本人の考え、思いを尊重しながら、生活の立て直し(自立)に向けた目標や支援内容を一緒に考え、計画をつくります。

④支援内容に取組み、自立に向けて一緒に取組みます

決定した計画に基づいて、一緒に支援内容を実行していきましょう。

少しずつでも立て直しに近づけるよう、関係機関も連携してサポートしていきます。

定期的に生活状況や取組みを確認しながら、必要に応じて、計画の修正やサポートの調整をおこないます。

⑤安定した生活へ

支援の結果、困りごとや不安が解決すると支援終了です。

一定期間、生活が維持できているかフォローアップもおこないます。

◎地域のかたへメッセージ

皆さまの周りに、何となく元気がないかたや気になるかたがいらっしゃった時には、さりげなくお声をかけをお願いします。

そして、可能であればこの記事のことをお伝えしていただけません。自立相談支援事業では、ご本人だけでなくご家族の相談にも応じます。また、何らかの理由で窓口まで来られない場合には、ご自宅に訪問することもできます。

◎どこへ相談すればよいか

笠間市社会福祉協議会「自立相談支援事業窓口」へ
笠間市美原3-2-11 (友部社会福祉会館内)

TEL 0296-77-0730

ちょっと

いい話

タッチケア

近年、心の病やストレスと関わりのある身体的な病気(心身症)が注目されています。が、同時に心理的なストレスが身体に与える影響や、病気によるストレスが症状を悪化させるなど、関係が明らかとなりました。そんな中、欧州の先進的な医療・教育・福祉の現場では、「タッチケア」が脚光を浴びています。このタッチケアにより、幸せホルモンと呼ばれる脳内の「オキシトシン」を多量に分泌させることで、ストレスが緩和し、がんの進行やリウマチの痛み、児童の問題行動や認知症の徘徊行動などに有意な効果を示すことが実証されたのです。

方法は簡単です。①椅子の背もたれやテーブルの前に、もたれて楽な姿勢をとる。②背中全体を手のひらでゆっくり愛情込めて撫でる。③秒間で5cm位のペースが目安。

古来、日本において治療する意味での「手当て」とは、読んで字のごとく手を当てることが始まりだそうです。先人の知恵を改めて試してみてもいいでしょうか。

(入江)



上押辺公民館の花植え

6月12日(日)朝9時すぎに男女あわせて20数人、年齢もまちまち、公民館前の庭に集る。

まるで事前に打ち合わせをしてきたかのように、花壇に

堆肥をまく人、そして鍬で土とかき混ぜる人、また実生の苗30数本を大事にとりわける人、20個余りのプランターをどこからとなく運んでくる人、数年にわたり市の「花によるまちづくり事業」を行ってきたことを考えると当然の様な気もするが、全員のチームワークの良さは、まことに見事である。新たにもらってきた苗、サルビア80本、マリーゴールド(イエロー40本、オレンジ40本)細長の花壇と20数個のプランターに整然とかわいい小さな苗が植えられた。

割と早目に終わった



花植えを終えて

と思つたらクーラーボックスに入つていた冷たい飲み物がタイミング良くくばられて疲れがスーと消えるようであつた。
ささやかではあるが、花植に参加することができて良かった。これから苗が成長して花が咲くと公民館を利用する人達の心をあたたくしてくることでしよう。(石郷岡)

支部(地区)社協運営委員が決まる

<友部>

支部(地区)	役職	氏名
穴戸	支部長	伊東勝男
東	支部長	内桶正夫
中央	支部長	鈴木征夫
大旭	支部長	菅原毅
北川根	支部長	鈴木裕
大原	支部長	高安克巳

<岩間>

支部(地区)	役職	氏名
上押辺	運営委員長	中林喜久雄
吉岡2	運営委員長	小田喜彦
下安居	運営委員長	皆藤恵美子
土師	運営委員長	大峰重浩
泉A	運営委員長	中村彦藏
南部	運営委員長	岡野博之
安居東部	運営委員長	大峰正春
新渡戸	運営委員長	萩谷秀視
参り坂	運営委員長	茂呂裕

<笠間>

支部(地区)	役職	氏名
こうゆう会	会長	小堀晃
上加賀田支部「まなだけ会」	会長	黒沢政男
大橋支部	運営委員長	森和以
来栖支部「来栖四つ輪の会」	会長	塩田幸三
寺崎支部「しんこう会」	会長	安藤美明
箱田支部「ふれあい会」	会長	大月英明
下市毛支部	支部長	飯塚信一
13区社会福祉協議会	運営委員長	武子文男
高田支部	運営委員長	畑岡洋
稲田支部「みかげ会」	支部長	長谷川泉
池野辺支部	支部長	関和夫
福原支部	支部長	深谷敏知
安心ネットワーク柏	運営委員長	久保田明

<敬称略>

● お詫びと訂正 ●

平成27年度笠間市社会福祉協議会会員会費報告書において、誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

誤	30区	特別会員	1	一般会員	44	47,000円
正	30区	特別会員	1	一般会員	21	24,000円
	31区			一般会員	23	23,000円

センターだより

くりを目指して

平成18年7月に、3支所が合併して10年が過ぎました。「第一火曜日の会」が発足して5年が経ち、さまざまな活動を計画し、皆さんに足を運んでいただいています。

現在、ボランティアセンターでは85のサークルがあり、延べ1436人の方が活動しています。

今号は「第一火曜日の会」で行った施設見学会と福祉体験などを記載し、ボランティア連絡協議会岩間支部の研修会では、東日本大震災で大きな被害を受けたいわき市久之浜町を訪ねた様子を報告します。

平成28年度
第一火曜日の会

二期「笑」見学会
いちごいちえ

4/5
稲田 船橋 慶子

サービス付き高齢者向け住宅「一期一笑」に、20人の参加で見学会が行われました。



施設長を囲んで

まず、玄関を入ると明るい笑顔の職員さんのお出迎えを受け、広々としたくつろぎ感あふれる食堂に案内されました。お茶と美味しい手作りケーキをいただきながら、施設長さんより「今、出来る最高の笑顔でおもてなしを」、そんな想いを込めて『一期一笑』と名付けた由来を伺いました。

それから施設内の見学に入り、車いす同士でもすれ違える幅広の廊下を通り、全面バ

リアフリー構造の住居、その前にはくつろげるウッドデッキや菜園があり、入居者が自分の住まいの様に感じられる施設で、とても安心感がある住居だと思いました。明るく広々とした食堂でまたお茶をいただき散会しました。

6/7
「福祉体験」に参加して
上郷 富田 幸一

手の指にテーピングをし、肘をプロテクターで固定。胸のポケットに重りを入れ、目は白内障のゴーグルを付け、目・手・足の不自由な身体で歩行の体験をしました。

目がボーッとすると明るさはわかるが、周りが殆んどわからず杖を頼りに移動するので、階段でつまずきます。

トイレは手探り、勘で動いているので面倒でイライラし



車いすも体験

てしまいました。

道路に点字ブロックがある。とまだ助かりますが、それでも介護する人は相手に歩調を合わせたり声をかけることが必要だとわかりました。

日頃、障がい者や高齢者はこのような状態で生活していることを体感しました。

7/5
簡単！巾着作りを体験
旭町 永藤 千鶴子



受付が済むと布のセットをいただきました。表地は紺地に赤の蝶柄、裏地は生成りに墨絵の様な花柄で、

両方共ウール地です。縫い線の標し付けがしてありました。

会員の方の優しくて行き届いた説明を聞きながら、ミシンをかけ、アイロンをあて、紐を通すと、可愛い吊し柿の様な逆三角形の形の巾着が出来上がりました。

皆さまのお陰で楽しくて時を忘れてしまいました。一時間と少しで出来上がりました。綺麗な生地を見つけて、また作ってみたいと思います。

『第一火曜日の会』 これからの予定

スペシャル

9/7(水)	『復興ボランティア・防災』	9:30~13:00	友部社会福祉会館 2階研修室
10/4(火)	プリンせっけんづくり	10:00~11:30	社協笠間支所
11/1(火)	第2弾 施設見学『一期一笑』	10:00~11:30	現地集合(笠間市鯉淵)
12/6(火)	まゆ玉 干支(酉)づくり	10:00~11:30	社協岩間支所

問い合わせ 笠間市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL0296-78-2626 詳しくは広報かさま お知らせ版をご覧ください。



浜風商店街を訪れて

ボランティア

住みよいまちづ

岩間支部

ボランティア連絡協議会は各支所ごとに組織されボランティアの資質向上を目的に学習会などを行い、仲間づくりや交流を深めています。

平成28年度ボランティア連絡協議会研修会

「久之浜町」を訪ねて

士師 倉田 光子

5月31日に、いわき市久之浜町を訪れました。

久之浜町は平成23年3月11日の大地震と大津波により、町民63人が亡くなる被害を受けましたが、現在行政と住民一体となつて復興に頑張っています。その柱が「防災意識の向上と震災の風化防止」です。

災害に遭遇し、「地域防災交流センター」で語り部をしている阿部さんの話を写真を見ながら聞きました。久之浜海岸・津波とその後発生した火災により、今まで住んでいた所がガレキの山となり、また自然災害に追い討ちをかけるように、福島第一原発一号機・三号機の冷却機能喪失、放射能汚染から安全地域への避難……5年経った今も閑散とした光景でした。失ったものは物だけではな



地域防災交流センターのテラスより

た「思い」も失われてしまったのだと感じました。阿部さんが帰り際に話してくれた言葉は今でも心に残っております。「災害時は、自分だけでも逃げる勇気と行動を。現場には戻らない。そして健康者だけの防災訓練はだめです」阿部さんの言葉の端々から、地域を思う心、人との結び付きの大切さを学び、日頃から防災に対する意識を持つて生活をしていこうと思

友部・岩間・笠間の小・中学校を対象に福祉体験を行っています。今回は小学校を取り上げました。

福祉体験

6/17 友部二小 四年

平根 碧空

シニア、アイマスク、車いすを体験して特に心に残ったのは、アイマスク体験です。何も見えずこわくて、階段では転びそうになりました。でも、お母さんの案内する声があったから歩くことができ

6/9 岩間一小 五年

鈴木 南々美

「お年寄りの体は、こんなに重かったんだ」インスタントシニア体験をして感じたことです。背中が丸くなって動きづらかったり、歩くのが大変だったりしました。わたしは、今まで以上に、おばあちゃんのお手伝いをし

7/7 笠間小 四年

眞柄 琉花

福祉体験で、アイマスクとシニア体験が印象に残りました。アイマスクをつけると、視界が暗く、ゆうどうしてくる人の助けがありがたかったです。シニア体験では、足と手に重りをつけたので、つえがないと立てませんでした。体の不自由な人の気持ちを

友部・岩間地区
運転ボランティア募集
—お弁当のお届け—

活動日 月1〜2回位

活動場所 友部・岩間地内

詳しくは

友部ボランティアセンター

0299617812626

岩間支所

029914517889



このマークのついている事業は赤い羽根共同募金が活用されています。

善意の寄附を「ありがとう!!」(善意銀行預託)

平成28年3月1日～平成28年6月30日まで(順不同・敬称略)

物 品

エコキャップ、使用済み切手等

勝山 瑠美(稲田小学校)
飯田自動車(有)
(有)笠間給食センター
山中 としい
ガールスカウト茨城県第30団
県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)
不二製油(株)関東工場
さくら幼稚園PTA
いわま保育園
てらざき保育所
佐藤 天音
稲田幼稚園
青葉町長寿会
めぐみこども園
仙波建設(株)
こじか幼稚園
旭台睦会
くるす保育所
おしのべ保育園
茨城県立友部高等学校
稲田小児童クラブ
なかよし学童保育の会 南小学校児童クラブ
ありんこ
額田 義文
岡野 結衣
入江 文子
興野ダンスアカデミー

(有)伊藤石材工業
泉A地区社会福祉協議会
ケアハウス悠
泰栄電器株式会社
サンエツ工業(株)
福井 ふみ
持丸 一幸
児山 甚子
大沢保育園
(株)本間商事
佐白の館
ともべ保育所
大原小児童クラブ(ポプラの会)
鈴木石油店
ナブコシステム(株) 茨城支店
赤沢 三男
岩間第一小学校
柏井クラブ
笠間工芸の丘
山崎 悦子
嘉指 直子
友部郵便局
カントリークラブ ザ レイクス
笠間公民館
イチカワユニオン岩間支部
稲田小児童クラブ
笠間幼稚園PTA
ともべ幼稚園
岡野 けい子
海老沢 信雄

食品等

美留町 文男
田口 サカエ

介護用品等

武田 恭一郎
美留町 利彦
秋山 光夫
匿名

衣類等

(有)タナカヤ呉服店
忍 和雄

金 銭

笠間市ボランティア連絡協議会友部支部
¥50,000
飯田自動車(有) ¥12,150
笠間幼稚園PTA ¥983
青葉町長寿会 ¥23,587
大化工業株式会社
¥20,000
キヤノンモールド株式会社
¥20,000
(有)笠間給食センター
¥14,233
三友会 ¥4,083
匿名 ¥16,859

笠間市社会福祉協議会広報委員

任期:平成28年4月1日～平成30年3月31日

	氏 名	地区	氏 名	地区
	入 江 勇 太	笠間 ◎	藤 森 博 夫	友部
○	飯 野 千賀子	笠間	高 野 康 司	友部
○	関 令 子	友部	塙 敦 子	友部
	内 桶 要 一	友部	石郷岡 誠	岩間
	調 朝 幸	友部 新任	畠 山 好 文	岩間

◎は委員長 ○は副委員長

十年一昔とはよく言ったものの、今回の『社協だより』も30号で、創刊10周年を迎えました(創刊号平成18年12月20日発行)。当時の発行誌を見ると、『かさま社協だより』の「かさま」の文字が現在より、かなり大きかったのが印象的です。今回、広報委員で岩間支部の一人が変りましたが、創刊号より入江勇太さん、関令子さんの二人が頑張っています。社協の担当者三人及び十人の広報委員一丸となり、より一層充実した編集を心掛けていきたいと思っております。(内桶)

編集後記

平成28年度 心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でも相談してください(無料・秘密保持)

時間:13:00～16:00(受付は15:30までをお願いします)

	笠間支所 (毎週火曜日)	本 所 (毎週水曜日)	岩間支所 (毎週木曜日)
月	社協笠間支所	友部社会福祉会館	岩間保健センター
9 月	6日・13日・20日・27日	7日・14日・28日	1日・8日・15日・29日
10 月	4日・11日・18日・25日	5日・12日・19日・26日	6日・13日・20日・27日
11 月	1日・8日・15日・22日・29日	2日・9日・30日	10日・17日・24日
12 月	6日・13日・20日	7日・14日・21日	1日・8日・15日・22日

法律相談

※事前に心配ごと相談所へご相談ください。

笠間支所	本 所	岩間支所
第3金曜日 10:00～12:00	第1金曜日 10:00～12:00	第2金曜日 10:00～12:00

お問い合わせ先

社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会
本 所 TEL0296-77-0730 FAX0296-78-3933
笠間支所 TEL0296-73-0084 FAX0296-72-3722
岩間支所 TEL0299-45-7889 FAX0299-45-6250